

ジフテリア

どんな病気？



ジフテリアは、国内ではほとんど発症をみていませんが、予防接種が一時期行われなくなった結果、流行がおこった国もあり、ジフテリアそのものがないわけではありません。かかると重い病気、呼吸困難をおこし命をおとすこともあるとあります。心臓や神経がおこされ心臓麻痺や神経麻痺をおこすことがあります、大変危険です。ワクチンで予防できます。

ワクチンの接種対象

乳幼児はDPT-IPV四種混合ワクチンで予防が可能で、生後3か月からの定期接種となっています。また、DT二種混合トキソイドを11歳から12歳のときに追加接種します。